

平成 24 年 3 月 2 日

各 位

西日本シティ銀行

中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」
“オペレーション改革”

「税公金セルフ収納機」の開発と「クイック窓口」の展開について

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」に掲げる“オペレーション改革”的一環として、「税公金セルフ収納機」を一体化した「クイック窓口」を展開いたしますのでお知らせいたします。

1. 開発目的

月末等に窓口混雑の一因となっている税公金収納について、抜本的に手続きの流れ（業務フロー）を変更いたします。

そのために、現金支払いの税金・公共料金について、バーコード読み取り等によりお客さまご自身で納付できる専用端末「税公金セルフ収納機」を、日本NCR株式会社と共同開発いたしました。

税金・公共料金納付書の規格を問わず、お客さまが現金納付できるセルフ機械の導入は、全国の金融機関で初。

2. 導入メリット～サービス向上と合理化の両立～

お客さまは、収納機に納付書のバーコード情報を読み取らせ、自動計算される必要額をお支払いいただきます。同時に、一体化した「クイック窓口」で伝票が自動印刷されるため、納付にかかる時間が通常窓口に比べ大幅に短縮されます。

この一連の流れによりお客さまの利便性は飛躍的に向上いたします。

銀行においても、行員の作業は納付書の最終チェックと領収印のみとなり、収納業務が大幅に削減され生産性向上が図られます。

バーコードが無い納付書についても、タッチパネル操作により納付いただけます。

「税公金セルフ収納機」と一体化した「クイック窓口」の機能概要



税公金セルフ収納機での納付の流れ

（税公金セルフ収納機） ⇒ （クイック窓口）

- | | |
|--|----------------|
| お客さま | お客さま |
| 1. 開始（タッチパネル押） | 1. プリンターより自動出力 |
| 2. 納付する税公金選択
(バーコード有り)
(バーコード無し) | された伝票に氏名のみ記入 |
| 3. 電話番号入力 | |
| 4. 現金投入 | 1. 納付書の最終チェック |
| 5. 受付票取得 | 2. 納付書に領収印押印 |

3. 導入スケジュール

「税公金セルフ収納機」を一体化した「クイック窓口」は、既に六本松支店、大橋駅前支店で先行稼動しております。

今後、本中計期間中（～平成 26 年 3 月迄）に福岡市・北九州市内を中心に、まざ 30 か店導入いたします。

以 上

本件に関するお問合せ先
事務統括部 西村 田中(儀) 原 TEL092-476-2353